

BizSTATION FOREXサービス 月末予約残高照会CSVファイル編集形式

◆ 一行目には項目名が出力されます。

◆ 改行コードはLFになります。

No	項目名	半角 全角	固定長 可変長	バイト数(可変の 場合、最大長)	編集形式その他補足	例
1	締結日(記帳日)	半角	固定長	10	YYYY/MM/DD形式	2010/05/28
2	予約番号	半角	固定長 *1	7 *1	数字7桁(*1) お客さまの円買予約:1300001~1399999 お客さまの円売予約:1400001~1499999 お客さまのクロス予約:1700001~1799999 予約番号が採番されていない場合は、ブランク	1300123
3	お客さま売買区分	全角	固定長	4	売り 買い	買い
4	受渡日1	半角	固定長	10	YYYY/MM/DD形式	2010/06/30
5	受渡日2	半角	固定長	10	YYYY/MM/DD形式 確定日物の場合ブランク	""
6	通貨	半角	固定長	3	英字のみ 通貨SWIFTコード (ex)JPY、USD、EUR	USD
7	残高	半角	可変長	19	数値(*2) 小数点:小数部ありの場合のみ 小数部:通貨毎に定義されている補助通貨桁数	"10,000.00"
8	評価レート1	半角	可変長	16	数値	89.40282350
9	相手通貨	半角	固定長	3	(通貨と同じ)	JPY
10	相手残高	半角	可変長	19	(残高と同じ)(*2)	"932,000"
11	評価レート2	半角	可変長	16	(評価レート1と同じ)	""
12	取引レート	半角	可変長	18	数値(*2)	94.60
13	評価損益(円) 正:お客さまの評価益 負:お客さまの評価損	半角	可変長	20	評価益の場合は正の数値、評価損の場合は負の数値(*2)	"-25,250"
14	取引区分	全角	可変長	22	確定日物 通し物 期日変更(繰上) 期日変更(延長) 為替スワップ 為替スワップ(デポ) 為替スワップ(ローン) NDF 預金紐付予約 その他	確定日物
15	基準日	半角	固定長	10	YYYY/MM/DD形式	2010/05/31

※ 各項目で値がブランクの場合、""(ダブルコーテーション2つ)となります。

※ CSVファイルをExcelで開いた場合、Excelの機能によってゼロが省略された値が表示される場合があります。

日付項目の例 : CSVファイル上2007/03/03だった場合、Excelで開くと2007/3/3となる。

小数部のある数値項目の例 : CSVファイル上117.60だった場合、Excelで開くと117.6となる。

*1 為替予約のお取引店の変更等(移管)を行われた場合、お取引店変更等(移管)実施以前を基準日とする月末予約残高照会結果については変更(移管)前のお取引店の為替予約明細の予約番号が() (括弧)で囲まれて表示されます。この場合のバイト数は9バイトとなります。また、() (括弧)で囲まれた値をExcelで開いた場合、Excelの機能によって-(マイナス)で表示されます。

() (括弧)で囲まれた予約番号の例 : CSVファイル上 (1400123) だった場合、Excelで開くと -1400123 となる。

*2 整数部が4桁以上の場合、整数部がカンマ編集され、項目全体が"" (ダブルコーテーション) 囲みの編集となります。
(ダブルコーテーションは上記項目のバイト数に含まれておりません。)